

# ぬくもり便り

第22号  
令和5年7月

## ■グループ法人創立四十周年のご挨拶

三年も続くコロナ禍で、入所者・ご家族の皆様には何かとご不便、不自由をおかけいたしております。新型コロナウイルスも、年月の経過と共に変異を繰り返して、

次第にインフルエンザ並みに弱毒性となつては来ているものの、感染力は弱まらず、基礎疾患のある高齢者にとっては予断を許さないことになりありません。当法人グループの介護施設においても、引き続き万全の感染症予防対策を継続してまいります。

さてデシジョンぬくもりグループ（株式会社デシジョン、株式会社デシジョンケア、社会福祉法人清風会）は、令和五年三月において創立四十周年を迎えることができました。

## ■経営教育コンサルタント事業として出発

創業時は千葉市内において中小企業診断士として経営教育コン

サルタント事務所を設置し、中小企業庁・千葉県の委託事業や都内の大手企業や中小企業の事業サポート、千葉市役所の「まちづくりワークショップ研修」などを行ってまいりました。

その後、市原市内五井地区での区画整理事業の進展に伴い、事業所を市原市に移転して区画整理地内のオーナー様の土地活用・不動産コンサルタントの仕事も手掛け、ビルメンテナンスの企画建設や賃貸管理業務も展開致しました。

## ■福祉施設の建設運営を展開

そして高齢化社会の進展と共に、高齢者の方々を受け入れることができる賃貸用福祉施設として、「ケアハウスぬくもりの郷」の建設運営に取り組みべく平成十四年七月に社会福祉法人清風会を創立致しました。更には、認知症グループホームの建設運営と給食事業に取り組みべく平成十五年五月に株式会社デシジョンケアの創立を致しました。

超高齢社会の時代となり、近年では特別養護老人ホームやショートステイなどの建設運営へと、グループ法人の事業も多様化してまいりました。

現在、市内五井地区に「ぬくもりの郷、ぬくもりの家君塚、ぬくもりの家今富、ぬくもりの家惣社」の四施設体制で、軽度から重度まで、デイサービスから訪問介護・居宅介護支援事業など、様々なニーズに対応できる市内唯一の法人として介護事業を展開しています。



## ■諸物価高騰に直面する中での施設運営

長引くコロナ禍で、人の流れが中断したことやクラスターが発生したことで、全国で多くの施設が厳しい経営環境にあります。

更には昨年春以降の水道光熱費の値上げや円安、原材料費など輸入物価の値上がりなどが追い打ちをかけて、福祉施設の運営を一層厳しいものとしております。このことは私たちの四施設においても例外ではありません。

社会福祉法人が運営する福祉施設は、利用料金の多くが「公的価格」として行政による許可・指導を受けております。そのため他の一般的な民間企業のように自由に価格を改定することができませんが、限られた裁量権の中で、節約・コストダウン努力を重ねて、この困難な状況を乗り越えたいと思っております。

■初心に戻り、経営理念を忘れずに前進  
法人グループ四十周年を機会に、創設時の初心に戻って、気持ちを新たにしたいと思っております。そのためにも当法人グループの経営理念を、ここに再度掲載したいと思っております。

「経営理念」古き良き 心と徳に思いやる 笑顔と誇りで 地域サービス」日本には、古来からのすばらしい伝統文化があります。それは礼儀正しさや、誠実さであり、おもてなしや和の心であり、日々努力する勤勉さなどであり、世界から高く評価されています。私たちはそのような伝統文化や道徳観や温かい心思いをはせて、前向きな気持ちとなり、自分の仕事に対して自信と誇りを持って、地域へのサービスを提供して行きます。

## 社会福祉法人清風会

理事長 山崎 幸男

■創立四十周年を迎えて、職員の方々が樹木パネルを製作しました。そして花びらや葉に会社や自分へのメッセージを書き込みました。その主なものを、ここに掲載しました。



(本部&デザイン職員)

皆さんに助けていただきながら、日々楽しく仕事をする事ができています。(伊) 私をとりまく全てのものに感謝、ありがとうを忘れてものに感謝、ありがとうを忘れないで笑顔で頑張ろう。(E) 記念すべき節目の時を、素敵な仲間と共に迎えられることに、深く感謝します。(C K) 十年後の更なる発展に貢献できるように日々努力して、五十周年を迎えたい。(A N) 四十周年おめでとうございませう。いつも周りの方に支えていただき仕事をしています。働きやすい職場環境に日々感謝です。(S) 十年後も酒とゴルフを楽し

んでいることでしょうか。(T) 人に歴史があるように、会社にも歴史があります。四十年という歴史は長いようであり、短いようでもあります。これからの十年先、二十年先を見据えて、夢と理想の現に向かって努力しましょう。(幸) 親子三世代でライブに参加！明るい老後への準備、頑張れ。(E H) 十年後は創業五十周年、多くの人たちと盛大にお祝いしたい。(雅) 家族仲良く。楽しく、Let's Be(パンダ)十年後は孫に囲まれて、健康で旅行や運動をして、楽しく過ごしていると良いです。(N I)



(ぬくもりの郷職員)

十年後は、ぬくもりの郷に入居して、毎日おいしいご飯を食べて生活できるように仕事を頑張ります。(今) 皆の気遣い優しさに感謝、ありがとうございます。(Y K) 今、何不自

由なく日々を送れるのは、自分の周りの人に支えられているからこそだと思っています。今日一日という日を大事にという気持ちでいたい。(M I) 朝の施設長の笑顔に、今日も一日頑張ろう！と力をいただいています。(Y K) いつも支えていただき、やさしい言葉をいただき、明るく楽しいこの職場で働くことに感謝です。(n o n o n) これまで何事もなく健康でこれたこと、そしてここで働けたことに感謝します。(M) 十年後はシルバー人材に登録して、いつまでも福祉の仕事に従事したいと思います。(K S) 利用者が増えて定着し、正職員となって仕事ができる日が多くなるように、頑張りたい。(R) 笑顔と思いやりを忘れずに、自分なりのペースで行きたいです。(K I) 社会は核家族化と少子化で、元気な高齢者が介護に係ることも必要な社会になるかな？(E T) これからも皆様に愛し愛される職場、そして「ぬくもり」で手を取り合ってくださいませしよう。(S T) 明るい職場なので、いつも楽しく仕事をする事ができます。私も相手への思いやりを大切に、仕事をして行き

ます。(H T) ご縁があつて入職して、早くも数年が過ぎました。皆さんに支えて頂きながら頑張ることができました。勤続年数が一番長い職場になりました。(X) 十年後も働いているように、日頃から体力をつけて元気に過ごしたい。皆様のフォローで働けることに感謝しています。(Y H) ご利用者様の「ありがとう」や「楽しかった」などの言葉が仕事へのモチベーションとなります。ご利用者様に感謝です。(K) 笑顔で仲間と働いています。仲間あつての自分、感謝・感謝(X) 皆と協力して仕事ができていることに、感謝しています。これからも宜しくお願いします。(Y)



(ぬくもりの家君塚職員)

いつもバタバタしている中で、一生懸命に頑張ってくださいる職員の皆さんに、感謝します。(O K)

平穏で充実した日々の中に居たい、頑張る姿に感謝。(SS) たくさん笑いの、美味しいものを食べていられるように！皆さんのフォロワーに感謝です。(W) 十年前の自分と比べて元気ですか？また常に感謝の気持ちを持ち、仕事をしていきますか。(OT) 日々感謝(N) 入居者様全員がまたスタッフ全員も、身体も心も健康で過ごせるように(X) 体が続く限り頑張りたいと思う。(M) 職員の数が少ない中、皆で協力して業務ができてすることに感謝します(KI) いつまでも人生前向きに進む(MO) 勇往邁進(K) 資格たくさんとれてますか、家族も皆な元気で過ごせますように(MA) 毎日楽しく、家族仲良く過ごしていきたい(YO) 独身で自由を謳歌！新しい出会いを！(ひ) 孫は何人いるかな？(X) 四十周年記念おめでとうございます。コロナ禍ではありませんが、頻繁にPCR検査をして頂き、安心して職務に向き合えることができますので感謝しています。引き続き末永い発展をお祈り申し上げます。(X) 出戻りの私にでも、皆さん優しくしてくれて「ありがとう」。働きやすい職

場です。感謝！(U) 介護の仕事が続けたい、いつも話を聞いていただき、ありがとうございます。(M) 元気で健康に過ごして、全国を旅行したい。やりきれない仕事をいつも助けてくれる職員に感謝しています。(HS)



(ぬくもりの家今富職員)

いたり、怪我をしたりと、いろいろあった1年でした。皆さんに助けられて何とかやってこれました。(T) 元気に定年を迎える。明るい職場があります。(YI) 十年後の私は、ぬくもりで働いていますか？家族や職場の仲間、入居者様に聞かれて、笑っています。〇〇も増えているといいなあ。(KE) 介護の仕事に挑戦して、いろいろ学ぶことができ、楽しい思い出がたくさんでき、良かったです。(江) 四十周年おめでとうございます！(TY) 十年後も今のメンバーと仕事できれば、うれしいです。(X) 健康に気を付けて、十年後も〇〇の日々を過ごせたらと思います。気のつかない私ですが、皆さんがいつも優しくフォローしてくれるおかげで、楽しく仕事ができます。(SI) 十年後の私は、今富のホーム長になっており、明るく元気に地域に根差した家を作っています。(TI) 十年後の私は〇〇歳、今より少しだけ〇〇かしら？毎日生きているという実感と感謝を忘れずに過ごしていきたいと思います。(ロン) 職員の皆さんの日頃の頑張りが「ぬ

くもり」を支えていると思います。私も微力ながらその一部となっていれば嬉しいです。(JY) 大変な時もありますが、入居者様・職員の皆さまと歌声と笑い声にあふれる明るい施設で過ごし、働けていることに感謝しています。(TA) 縁あって、ぬくもりグループにお世話になり早〇〇年。何とかやってこれたのも、皆様のおかげと感謝しています。(S)



(ぬくもりの家惣社職員)

温かい雰囲気職場で、楽しく仕事をさせていただいています。ミスの多い私ですが、いつも皆さんにフォローしていただき、助けられています。ありがとうございます。(田) 健康で長生き、誰かの為に、何かの為に、行動し続けたい。(TM) 利用者の皆さまが、いつまでも健やかに、穏やかに過ごせていますように。そのお手伝

いができていますように。(S H) 様々な経験を積み、介護支援専門員として、成長したい。(I H) 十年後の自分、十年後も介護の仕事で元気で頑張りたいです。(E Y) 施設で仕事をする事で、福祉について学ばせて頂きました。今後の日本を担う孫と共に、大切な時間を丁寧に歩む。念願だった英語を習いつつ、ダイビングをしながら海外旅行を楽しみたいです。(X) 施設の敷地内で、地域の方々と一緒にお祭りができるようにしたい。(X) 年末ジャンボ宝くじで二千万円を当てて、五十歳の年を楽しんでいるはず。今より笑って日々を過ごせれば、よしとしたい。(M S) 常に何事にもチャレンジせよ、いつまでも若く美しくあれ。夢を忘れず、前進せよ。(N M) 二十歳を過ぎた孫と旅行に行く。音楽を通じ皆で幸福な時間、穏やかな時間を過ごす。(H M) 十年後の豊富。子供達も独立し、落ち着いている頃だと思おうので、仕事をしながら、いろいろなことに挑戦して、有意義に過ごしたい。健康に気をつけて一日一日を大事にがんばりたい。(Y)

令和4年度の決算概要(社会福祉法人 清風会)

<資金収支計算書>

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	1,553
①事業活動収入	627,139
・介護保険事業収入	513,921
・老人福祉事業収入	106,609
・その他の収入	6,609
②事業活動支出	625,586
・人件費支出	382,879
・事業費支出	107,757
・事務費支出	129,675
・その他の支出	5,275
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 10,025
①施設整備等収入	4,757
・施設整備等補助金収入	4,750
・設備資金借入金収入	0
・その他の収入	7
②施設整備等支出	14,782
・設備資金借入金元金償還金	14,310
・固定資産取得支出等	472
(3)その他の活動資金収支差額	9,354
①その他の活動収入	20,750
②その他の活動支出	11,396
当期資金収支差額合計	882
前期末支払資金残高	66,799
当期末支払資金残高	67,681

注:介護保険事業収入及び人件費支出には、特定及び処遇改善加算額が含まれる

<事業活動計算書>

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	▲ 16,362
①サービス活動収益	620,530
②サービス活動費用	636,892
・減価償却費	35,788
・国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 19,284
・その他サービス活動費用	620,388
(2)サービス活動外増減差額	1,334
①サービス活動外収益	6,608
②サービス活動外費用	5,274
(3)特別増減差額	0
①特別収益	4,750
②特別費用	4,750
当期活動増減差額	▲ 15,028
前期繰越活動増減差額	5,947
当期末繰越活動増減差額	▲ 9,081
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	▲ 9,081

注:拠点及びサービス区分間収益・費用は除外した。

<貸借対照表>

項目	金額(千円)
(1)資産の部	989,003
①流動資産	98,971
②固定資産	890,032
・基本財産	832,557
・その他の固定資産	57,475
(2)負債の部	483,853
①流動負債	66,439
②固定負債	417,414
(3)純資産の部	505,150
①基本金	42,901
②国庫補助金等特別積立金	471,330
③次期繰越活動増減差額	▲ 9,081
(4)負債及び純資産の部合計	989,003

令和四年度決算概要

編集後記

クラスターの脅威に翻弄された昨年の夏から一年。法人グループ創立四十周年を無事に迎えることができた今年は、街に文字通り「笑顔が見え始め」ました。何気ない日常の中にあふれている笑顔を大切にしたいと強く思います。「栗 記」

「ぬくもり便り」を社会福祉法人清風会広報誌として発行しました。

編集委員会事務局  
 市原市五井2244番地1  
 クレオ21ビル2階 本部  
 電話 0436(2)32656